



発行者
東調布分会
教育宣伝部
部長
小野寺 慎治

春の拡大達成！

皆さんの協力あつての達成で

今年度の春の拡大は目標の12名に対し、13名と1名超過、目標達成で終わることが出来ました。最初に大きく書きましたが、皆さんの協力あつての達成です。本当にありがとうございます。ごさいました。

「自分はまわりに組合に紹介できる人がいない」という方、安心して下さい。群会議で書いてある署名やはがき、健康診査やイベントの参加を求めているだけでも拡大に繋がっていきます。

9月からは秋の拡大が始まります。分会ではみなさんが参加せずにはられないような企画を考えて、楽しい拡大を目指したいと思います。



5月13日
拡大行動中、日原副委員長から分会功勞者の表彰を受ける小澤前書記長

梅雨のはず…。

今年も 一生懸命に拡大

健康教室やりました

お題は「健診結果の見方」

調布5月24日、教会館にて健康教室を行いました。保健士のしんた。保健士の大山晶子講師をお招きし、健診結果の見方、健康診断の練習を受けます。講師は、糖質、たんぱく質、脂質、血圧、血糖値、尿酸値、コレステロール値、飲酒量、喫煙量、生活習慣病の予防についてお話を伺いました。お疲れ様でした。



来月は住宅デー特集！

おしらせ

発行者
東調布分会
教育宣伝部
部長
小野寺 慎治

秋の拡大も ガンバロー！

他人事ではない。 若者のアスベスト被害！

みなさんはアスベストを知っていますか？若くても名前と体に害があることは知っていると思います。二十年以上前にアスベストの入った資材の製造は中止されました。その後の建物にはアスベストは含まれていません。アスベストは吸ってから20年〜30年後に肺の病気として発症します。発症すれば肺が壊れてしまうのです。高度経済成長期に建設されたビルなどは老朽化で建替えが進んでいます。解体すれば空气中に使われていたアスベストが飛散してしまいます。つまり、今でもアスベストの被害は起りうるのです。今、アスベスト被害の訴訟が起こっています。訴訟に完全勝利を目指して組合が活動に取り組みんでいます。勝つことで被害者の補償が認められます。将来発症した場合も国や企業の責任の下で補償されるのです。万が一、20〜30年後に発症してしまった時に家族を守れますか？なので、アスベスト訴訟について今一度関心を持ってもらえればと思います。



建設アスベスト訴訟 集会の一つ 「包囲行動」
建材メーカーの責任を認めさせるために会社を囲んで抗議をする。
東京土建の参加者は1755人。場所：太平洋セメント

梅雨なのに水不足？

健診率！

昨年度の大田支部の健康診査受診率が発表されました。

受診率は、いつも書いて頂いているハガキ同様、土建国保の補助金と関連があります。

受診率が低いと補助金を減額、各自の保険料の負担が大きくなってしまふ恐れがあります。

土建国保に加入しているご家族の方も一緒に健診を受けて頂きたいです。

田支部13分会中1位の40%でした。

健康は家族が笑顔になれますね。

記事を募集

教育宣伝部では組合員の皆さんに記事や写真を願います。楽しい新聞をみんなで作しましょう。